

『企業革新とまち育て』

平成18年度事業計画 基本方針と重点事業決まる

18年度は、部会と委員会の連携のもと、情報化・国際化への対応と広報の活用による、「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」を推進し、4,200会員を目標に地域の発展に全力をあげて取り組んでまいります。

また、15年後の岡崎のあるべき姿を「岡崎2020ビジョン」策定を通して提言します。



挨拶する伊藤会頭

=ものづくり=
中小企業の活性化と競争力強化

新産業の創出、新領域へのチャレンジ

中小企業の高度な技術で、産業構造の変換・地域ブランドの開発支援。

経営革新、創業を柱に、挑戦する 中小企業への積極的な支援

中小企業新事業活動促進法を軸とした経営革新・創業支援ならびに新連携の促進。

ものづくり



=まちづくり=
まちの魅力再発見

観光文化都市を目指して

NHK連続テレビ小説“純情きらり”放送、岡崎市観光基本計画への対応。

食と農によるスローなまちづくり

地産地消・食育などへの認識を深め関係団体との連携による食を活かしたまちづくり事業の推進。

まちづくり



岡崎2020ビジョン策定

=ひとづくり=
次代を拓く人材確保・育成

リーダー育成支援のためのひとづくり塾(仮称)の開設

マネジメント能力を高め、現場革新、経営戦略を構築しうるリーダーの育成。

ひとづくり



優秀な人材の確保支援

新規学卒者、中途採用等求人情報提供事業ならびに専門能力を有する企業OB等の人材マッチングの強化。